



看護学科

模擬授業の概要

※ 受講人数の関係上、模擬授業の受講科目は任意に振り分けられますので、ご容赦ください（どれもおもしろいですよ！）。

①基礎看護学 毎日のことだけど、意外と知らない 正しい手の洗い方

基礎看護学とは「看護とは何か？」を学ぶ、看護学すべての基盤となる科目です。今回の模擬講義では、感染を予防する正しい「手洗い」の技術を体験します。

簡単なようで意外と奥が深い「手洗い」。「手洗い」は看護学科の学生が1年次の始めに学習する基本的な技術のひとつです。

正しい「手洗い」をマスターして、食中毒やインフルエンザを予防し、受験勉強を元気に乗り切りましょう！



②母子看護学 赤ちゃんとお母さんの看護を体験しましょう！

子どもの成長と母親の体と心の関係は切り離すことはできない大切な絆（きずな）です。母子看護学では、子どもと母親・家族のつながりを大切にしたい看護を学びます。

「小児看護学」では、生まれたばかりの赤ちゃんから15歳までの子どもの成長発達や、病気の子どもの看護を学びます。「母性看護学」では、胎児から赤ちゃんの健康、妊娠・出産から子育てをしている女性のこころとからだの変化、子育てについて学びます。



【今日の模擬授業では】

- ・赤ちゃんの抱き方やおむつの当て方を体験してみましょ。
- ・子ども用の小さな医療器具にも触れてみましょ。
- ・大きなお腹のジャケットを着て、妊婦さんの体の変化を体験してみましょ。

③成人看護学 からだの発する「ことば」を聴きとろう！

成人看護学では10代後半から60代の成人期の人が健康に生活するための看護を学びます。

今回の模擬授業は、成人期の人がかかることの多い糖尿病や高血圧といった「生活習慣病」について考え、皆さんと一緒に自己管理の大切さを学びます。

そして、そのサインとなる血圧や脈拍の測定などにもチャレンジ！

天使大の先輩が優しくしっかりと教えてくれますので、初めてでも大丈夫ですよ。



④老年看護学 快食で目指す「元気に長寿」！

食べることは元気の源ですが、誰でもおいしいものを食べているときは心地よいですよ。

ところで、食べているときに「食べる」ということを意識したことはありますか？食べ物でむせたり、飲み物で咳き込んだりする高齢の方を時々みかけますが、それはなぜなのでしょう？

老年看護学では65歳以上の方々の看護を学びます。今回の模擬授業では、高齢になると飲み物、食べ物でむせたりするのはなぜなのか、おいしく飲んだり食べられるようになるためにはどのような方法があるのかを実際に食べる、飲む体験を通して学びます。



⑤模擬授業を受講しない方

交流会・施設見学等にご案内します。